

国立大学法人群馬大学 経営人材育成方針

群馬大学は、「地域に根ざし、知的創造を通じて世界の最先端へとチャレンジし、21世紀を切り拓く大学」を目指して、社会の発展をリードし、イノベーションを創出する知と人材の集積拠点としての機能強化を進めている。

この取組みを継続的かつ効果的に推進し、大学の経営基盤を強化するために、人材育成機能の強化、高度先端研究の推進、地域の健康支援機能の強化、国際化の推進、ダイバーシティの推進、さらに、将来を構想する企画・立案機能の強化等の、社会の変革に迅速に対応していくための課題に対して、学長の校務を分担して機動的な大学経営を加速する「副学長」及び学長のマネジメント機能を強化するための「学長特別補佐」を、学長主導の下で計画的かつ戦略的に配置している。この体制により、教職協働の大学経営を目指し、実践的経験を通して次代の大学運営を担うリーダーとしての素養を身につけた人材を育成する。